

日本医薬品市場の状況

■薬価改定率

薬価改定：薬剤の市場価格を薬価に反映させるために原則2年に一度薬価改定が行われており、市場実勢価格が低い薬剤ほど新薬価が低く算定され、薬価改定率が高くなる（以下は前回の薬価からの変化率）。

2021年からは中間年も薬価改定が実施される（2021年度は全収載品目の約7割が対象となった）。

	2012年 4月	2013年 4月	2014年 4月	2015年 4月	2016年 4月	2017年 4月	2018年 4月	2019年 4月	2019年 10月	2020年 4月	2021年 4月	2022年 4月
全体	-6.25%	—	-2.7%	—	-5.57%*1	—	-7.48%	—	-2.4%	-4.38%	—*3	-6.69%
参天製薬	-5%台後半	—	-1%台後半	—	-7%台前半*2	—	-4%台半ば	—	-1%未満	-3%台前半	-2%台前半	-4%台半ば

*1 通常の市場拡大再算定-0.9%を含まず

*2 2016年 アイリーアの薬価改定を除く薬価改定は-4%台半ば

*3 厚生労働省発表せず

■医療用眼科薬～薬効別マーケットシェア*4

医療用眼科薬市場全体及び主な薬効領域（抗緑内障剤、角膜疾患治療剤、抗菌点眼剤、抗アレルギー剤、網膜疾患治療剤）においてシェアNo.1

年度		2017	2018	2019	2020	2021
抗緑内障剤	シェア	31.2%	30.1%	29.5%	29.5%	29.8%
	市場	1,149億円	1,098億円	1,074億円	1,051億円	1,006億円
角膜疾患治療剤	シェア	62.2%	61.5%	60.7%	57.3%	57.7%
	市場	466億円	457億円	461億円	424億円	423億円
抗菌点眼剤	シェア	40.0%	35.1%	32.1%	32.8%	32.1%
	市場	139億円	126億円	114億円	86億円	79億円
抗アレルギー剤	シェア	47.9%	52.2%	62.0%	70.3%	71.0%
	市場	429億円	473億円	480億円	605億円	525億円
網膜疾患治療剤	シェア	70.1%	70.4%	70.2%	71.6%	73.4%
	市場	874億円	959億円	1,054億円	1,104億円	1,181億円
その他	シェア	27.3%	27.4%	27.1%	27.1%	26.7%
	市場	575億円	539億円	557億円	518億円	505億円
合計	シェア	46.2%	47.3%	48.7%	51.1%	52.2%
	市場	3,633億円	3,652億円	3,741億円	3,787億円	3,719億円

（注）薬価ベース

*4 製造販売元であるバイエル薬品（株）とのコ・プロモーション製品（抗VEGF薬「アイリーア」）を含む

出典：Copyright © 2022 IQVIA.

IQVIA JPM 2017.4-2022.3を基に参天分析 無断転載禁止